

第1回定例会（3月6日～10日）

町長から令和5年度施政方針が示された。町長等から提案された議案は31件で、令和5年度各会計予算（6会計）ほか、条例の一部改正、補正予算、人事案件等を審議し、全て原案どおり可決した。

大型予算！可決

改修に向けて

総額 71億400万円

注目予算1

学校施設の大規模改修で快適予算

- **新規** 中学校統合通学路の安全対策 2億4248万円
- **新規** 六栄小学校東校舎の解体と渡り廊下新設工事設計 303万円
- **新規** 長洲中学校跡地の利活用を検討 195万円



注目予算2

長洲での子育てをしっかりと応援予算

- 18歳までの医療費無償化 6700万円
子どもの医療費を全額補助し、疾病の早期発見と早期治療を促進
- 出産・子育て応援給付金 440万円
母子手帳を交付した後に5万円、出生届提出後の面談後に5万円を支給
- 男性の育児休業取得促進奨励金 150万円



新設中学校 スタートへ向け

課題の解決と通学路の 令和5年度一般会計

注目予算3

利便性の向上と交通安全対策のインフラ予算

町道

- 長洲・岱明線測量設計 1720万円
- 赤田・上沖洲線見直し設計 300万円
- 上沖洲・鷺巣線道路改良工事 1370万円
- 塩屋・赤崎線道路改良工事等 1561万円
- 赤田・上沖洲線道路付属物設置工事 500万円



注目予算4

長洲ならではの予算

- **新規** 带状疱疹ワクチン接種費用の助成 123万円
50歳以上を対象に費用負担を軽減
- 外国人へ医療・福祉等情報提供、相談支援 405万円
- 庁舎トイレ改修工事 1億234万円



主な質疑
(一般会計)



歳入

(竹本議員)

問 町民税は増加が見込まれるのか。

答 (税務課長)

個人町民税は500万円、法人町民税は1000万円の増加を見込んでいます。

問 (磯野議員)

金魚のカフェテリアの財産貸付収入とあるが、貸付ける予定はあるのか。

答 (まちづくり課長)

公募等で事業者を選定し、貸付ける予定で計画している。



広場に新たなにぎわいを

問 (荒木議員)
県プラスチックごみ分別収集支援補助金の内容は。

答 (住民環境課長)

市町村一部事務組合及び広域連合による事業で、プラスチックごみの分別収集の啓発、試行に伴う運搬や中間処理費用が対象である。

歳出

問 (田成議員)

マイナンバーカード事務補助の会計年度任用職員6人の予算は令和5年度も必要か。

答 (住民環境課)

申込期限は令和5年5月末だが、引き続き申込みの支援を行う。申請が難しい住民のため、出張申請も行う。

問 (濱崎議員)

区統廃合審議会の昨年度の実績は。また、今年度はどのように審議会を進めていくのか。

答 (総務課長)

昨年度は審議会を開催しておらず実績はない。各区の意向を踏まえて進めていく考えである。



パパの抱っこが一番

問 (前田議員)

男性の育児休業取得促進奨励金の上限額は10万円だが、一人当たり6万円で予算計上した根拠は。

答 (総務課)

現時点の申請者が取得した育児休業は平均12日間であり、この実績から、1日当たり5千円支給で平均6万円とした。

問 (浦邊議員)

外国人受入事業者等連絡協議会は、定期的な会合を予定しているのか。

答 (まちづくり課)

17人の委員のほか、関係者の管理組合が入る協議会を、年2回開催する予定である。

問 (林議員)
子ども医療費助成費6700万円のうち、今年4月より医療費無償化が18歳まで拡大された分の予算はどのくらいか。

答 (子育て支援課)

800万円を想定している。

問 (福田議員)

観光PRのための東京都、愛知県瀬戸市への旅費の内容は。

答 (まちづくり課)

東京都は金魚のPRと販路拡大等の情報交換、瀬戸市は「せともの祭」への出展で、それぞれ4名の旅費を見込んでいます。

問 (福本議員)

英検3級以上の受験料の全額を補助する予算を計上しているが、受験の状況は。

答 (学校教育課長)

1月現在で97人受験し、53人が補助金を申請した。



英検にチャレンジ!

反対

(林議員)

学校給食費の完全無償化を

コロナ禍や物価高で町民の暮らしの不安は増し、子育ての不安も大きい。交通手段のない高齢者はきんぎょタクシーの運行拡大を求めている。予算編成の苦労は理解するが、町民目線に立ち、誰もが安心して住み続けられるまちづくりに予算になっていない。

討論

賛成

(浦邊議員)

交付金・補助金を

大いに活用

町税やふるさと納税の増加が期待され、歳入の確保ができています。限られた財源の中で、最小の経費で最大の効果を産む予算編成である。町の将来を見据え、事業を着実に推進してほしい。

令和4年度 一般会計補正予算 2億9883万円の追加

主な事業

都市計画道路赤田・上沖洲線（永塩地内）道路改良工事

1億4250万円

ふるさと納税促進事業

2924万円

障害者自立支援介護給付・訓練等給付事業

2361万円

子ども医療費助成事業

200万円

専決処分

出産・子育て応援給付金

母子手帳交付後に5万円、出生届提出後に5万円の給付金を、速やかに支払うための補正。

1084万円

人事案件

監査委員（再任）

高本茂実氏（腹赤新町区）
令和5年5月20日から4年間
令和元年5月から現職

Pick Up

条例等

長洲町におけるあらゆる差別をなくすことをめざす条例の一部改正

外国人も含める条例改正

対象者を具体的に明確にし、相談体制の充実等を図るもの。

外国人差別は、町独自で条例

に入れているのか。

（生涯学習課長）

県内では、嘉島町と美里町でも条例に明記している。



長洲町子ども医療費助成に関する条例の一部改正

18歳までの医療費の無償化

15歳まで無償としていた医療費を、令和5年4月1日から18歳までに引き上げた。

長洲町議会個人情報保護条例

個人情報保護制度の見直しによる制定

個人情報保護に関する法律の改正により、地方議会は独自で整備する必要はある。

施行の状況は、毎年度公表する。

主な質疑



水道給水条例の一部改正

値上げ幅は十分か

問 (磯野議員)

健全な運営のために18%の値上げで足りるのか。今後の施設等の維持を十分に見込んでいるのか。

答 (水道課長)

経営が成り立つ範囲での、3年間の試算による料金改定である。

値上げ以外の手段はないか

問 (竹本議員)

町民は電気代や物価、ガソリン代も上がって苦しい時期だ。値上げのほかに経営を改善する方法はないのか。

答 (町長)

健全に運営する努力をしてきたが、動力費がここまで上がることは想定できなかった。今回、やむなく水道料金改定の審議をお願いするものである。

反対

住民の生活は厳しい

(林議員)

水道施設の更新、耐震化は待った無しだが、住民の生活は大変厳しい。物価高騰、電気料金的大幅値上げに水道料金までとは理解を得られない。この時期の値上げは、到底受け入れることはできない。

討論

賛成

改定はやむを得ない

(松井議員)

老朽化した配水管の更新事業は、住民に安全で安心な水を安定的に供給するために継続していかねければならない。水道料金は15年間据え置かれ、九州内でも安い。今回の料金改定はやむを得ない。

短期間に周知徹底は可能か

問 (林議員)

短期間に値上げの広報を行ったとして、町民の理解は得られるのか。

答 (水道課長)

広報が、LINE、メール等での掲載、ホームページへの掲載、LINE、メール等で周知徹底を早急に図っていく。

工事請負契約

工事名	清里小学校屋内運動場長寿命化改良工事
工事場所	清里小学校 (長洲町大字高浜)
契約金額	2億4310万円
契約の相手方	興亜建設工業株式会社

工事名	中学校規模適正化 (統合) 改修工事
工事場所	腹栄中学校 (長洲町大字腹赤)
契約金額	4億40万円
契約の相手方	サンコー・興亜特定建設工事共同企業体

国民健康保険特別会計		20億8100万円
介護保険特別会計		18億1100万円
後期高齢者医療特別会計		2億6860万円
水道事業会計	収益的支出	2億4947万円
	資本的支出	1億5710万円
下水道事業会計	収益的支出	8億2281万円
	資本的支出	11億3377万円

令和5年度特別会計

水道事業会計

(竹本議員)

問 水道料金を18%値上げするとうことだが、純利益の見込みは令和4年度と令和5年度を比較するとあまり差はない。何年くらい維持できるか。

答 (水道課)
令和5年度から令和7年度までの3年間にかかる費用算定期間として予算計上している。



経営健全化のために
(梅田浄水場)

問

(磯野議員)

財務三表でみると、内部改革や、本来の業務である水道水を売って利益を確保していかないと、経営が厳しくなっていく。何らかの改善策はあるのか。

(町長)

答 定住策による水道使用量を増やすことで、乗り切っていくかなくてはならない。

国民健康保険特別会計

(竹本議員)

問 令和元年度頃は国保の税収が3億5千万円程だったが、近年減少傾向である。要因は。

答 (福祉保健介護課)
昨年度から3億円を切っている。令和元年度と令和4年度の国保税率の見直しと、団塊の世代の被保険者が75歳を迎え、後期高齢者になったことが税収減の要因である。

後期高齢者医療特別会計

(林議員)

問 後期高齢者被保険者数は、どのくらい増えたのか。

答 (福祉保健介護課)
前年度は約200名の増加であったが、令和4年度中は約260人増える見込みである。

反対

(林議員)

後期高齢者医療保険料で生活が苦しい

異常な物価高騰で、保険料の支払いが重くのしかかっている。医療費の増加を懸念し、受診を控える高齢者が続出している。加入者の負担増の仕組みの弊害は重大だ。まずは老人保健制度に戻すべきだ。

討論

賛成

(福田議員)

制度定着で医療提供している

制度発足後、被保険者の理解も深まり、医療制度として定着した。後期高齢者の窓口として必要な事務を執行し、県広域連合は円滑に運営し、被保険者に十分な医療の提供に貢献している。

審議結果 (全議案可決)

賛成...○ 反対...×
※議長は表決に加わりません。



全議案は議会HPからご確認いただけます。

議案番号	事件名	田成	前田	林	荒木	福田	竹本	福本	磯野	浦邊	徳永	濱村	松井	濱崎
議案第4号	長洲町水道給水条例の一部改正	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○
議案第18号	令和5年度長洲町一般会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	令和5年度長洲町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	令和5年度長洲町水道事業会計予算	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

この審議結果は賛否が分かれたもののみ掲載しています。